



# 夢を結ぶ



「平岡緑中学校webページ」

新入生・保護者の皆様、ご入学おめでとうございます

## ～ 校長先生のお話 ～

校長 古川 恵美子

暖かな春の日差しに包まれ、真っ白な雪に覆われていた平岡が緑に変わる季節となりました。

135名の新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

本日、PTA会長 高橋尚明様、平岡公園小学校校長 坂本友美様、三里塚小学校校長 鶴飼麻美様にご臨席賜り、第28回入学式を挙げていきますことを、心より感謝し、謹んで御礼申し上げます。

今、しっかりと背筋を伸ばして、前を向いて座っている皆さんの姿からは、中学校生活への期待と大きな決意を感じます。不安もあるでしょうが、大丈夫です。後ろで見守っている2・3年生が、先輩としてリードしてくれます。皆さんのおかげで先輩と呼ばれるようになったのです。どうぞ安心して登校してください。皆さんの標準服の色はフォレストグリーン、森の緑という意味です。今はちょっと着慣れず苦しいかもしれませんが、必ず馴染んでいきます。同じように中学校生活にも馴染んでいきますから、あまり慌てずに、森の中を散歩するようにゆっくりと歩んだり、時には座って休んだりしながら穏やかに過ごしてみてください。

私たちは、ヒトという同じ生き物ですが、違う人間です。一人一人が違うよさや可能性をもった大切な人です。このよさや可能性が最も大きく成長するのが、中学校での3年間だと思います。ただ、成長のタイミングやバランスは、人によって異なります。例えば、早くに背が伸びる人と後から背が伸びる人がいます。私は中学2年生の初めには一番背が低かったのですが、同窓会で集まったら女子の中で一番背が高かったです。身長だけではなく、体も心も成長のタイミングが異なることを覚えておいてください。他人と比べるのではなく、過去の自分と比べて成長を実感し、自分を大切に過ごしながら、困難な

ことも一つ一つしなやかに乗り越えて、心も体もたくましく成長してほしいと思います。でも、自分一人では、乗り越える方法が見つからないことも出てくるでしょう。そんな時には、横にいる仲間や後ろの先輩、そして、周りに座っているたくさんの大人を頼ってみてください。私たち教職員は、皆さんの味方です。そして、保護者や地域の方々も皆さんの味方です。正面玄関の赤いFはフレンドリーのFです。平岡緑中学校は、親しみやすく、親切で友好的な、皆さんの味方であることを象徴しています。

さて、本校の教育目標は、「夢を結び 豊かに未来を拓く生徒」です。「夢を結ぶ」ために、「具体的な目標をもつ」ことを心がけてください。目標は「〇〇をしない」ではなく「〇〇をする」としましょう。なぜなら「しない」ことを達成しつづけてもプラスマイナス0にしかありませんが、「する」ことを達成しつづけたら100にも1000にもできるからです。そして、何かを「する」と失敗だと感じる結果になることもあります。それを「上手くいかない方法を見つけた」という成果と考え、別の方法で再挑戦しましょう。何もしないことこそ本当の失敗なのです。まずは、小さな目標から、目標に向かって努力しているときのワクワク感や、試行錯誤を繰り返す面白さを味わいながら、一つ一つを積み重ねていきましょう。

「豊かに未来を拓く」ために、誰とでも協力して、知恵を出し合い、話し合うことを心がけてください。今、社会の変化のスピードがとても速くなりました。皆さんが活躍する未来は今とは異なる未知の部分が多い世界になるでしょう。そんな未来を生き抜くためには、今までのことを覚えているだけではなく、新しいことを学び続け、新しいものを創り出す必要があります。そんな世界でも変わらないもの、そんな

な世界だからこそ大切なことは、人と協力し、助け合うことができる、相手を尊重する心です。互いに相手を大切にすれば、自分も大切にされることになります。自分も相手も大切に作る、優しいコミュニケーションを身に付けましょう。

結びになりますが、保護者の皆様、お子様のご入学、誠におめでとうございます。本日から大切なお子様を3年間お預かりいたします。本校では、全教職員が心を一つにして、生徒理解に努め、支援にあたっています。保護者の皆様と手を携え、共にお子様の成長に関わっていきたくて考えておりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 祝辞

PTA会長 高橋 尚明

雪解けも進み、本当に春らしくなってきました。この春の佳き日にご入学された皆さん、ご入学おめでとうございます。保護者の皆様におかれましても、お子様のご入学、誠におめでとうございます。平岡緑中学校PTAを代表し、一言お祝いを述べさせていただきます。

新入生の皆さんにとって、まずは校舎内の雰囲気の違いにワクワクしたことと思います。教室に壁があり、教室近くのホールには吹き抜けがあるなど、小学校とは異なる雰囲気を感じたのではないのでしょうか。

校舎以外にも、大きな環境の変化として、新しい友人や先生との出会いがあります。春は別れと出会いの季節です。中学校入学を機に学校が変わってしまった友人がいる一方で、この入学式で新しく出会った友人もいることでしょう。これまでの友人とのつながりはもちろん、新たな出会いを大切にすることで人の縁が広がり、多くの気づきや経験へとつながっていきます。これまでの友達との関係も大切にしながら、これからの新しい出会いも大切にしてください。

そして、これから大きく変わっていくのは「自己決定の機会」が増えていくことです。中学生となった皆さんは、行動範囲が広がるとともにさまざまな選択肢が増え、これまで以上に、自分で考え、自分で決めることが求められます。もちろん皆さんの周

さあ、中学校生活の始まりです。自分を大切に、自分と同じくらい相手も大切にしながら、自ら学び考え、実り多い中学校生活を送ることを願っています。皆さんには、小学校6年間に伸ばした枝や根があります。その根は家庭や地域という平岡の豊かな丘からたっぷりの肥料を吸収し、枝には一人一人違う色合いや形の緑の葉を茂らせるでしょう。私たちも温かな風となって皆さんの成長を助けます。太陽の光を浴びてどんどん成長していく若樹のように、皆さんが、さらに枝や根を伸ばし、花を咲かせ実をつけていく姿を期待して、入学式の式辞といたします。

りには、ご家族や友人、学校の先生や先輩方など、たくさんの支えがあります。悩んだときは遠慮せず、誰かに相談してください。すぐに正しい答えが見つからないこともあるかもしれませんが、その経験の一つ一つが、将来の自立へとつながっていくことと思います。

つい先日卒業した小学校での6年間も、振り返ればあっという間だったのではないのでしょうか。中学校の3年間は、さらに短く感じるかもしれません。これからの3年間は、皆さんが将来やりたいことを具体的な目標として見つけていく期間であり、自分自身の可能性を高めていく大切な時間です。勉強はもちろん、部活動や地域の課外活動など、ぜひ様々なことにチャレンジしてみてください。

本日ご出席されているご家族の皆様にとっても、お子様の成長を実感される、期待に胸が膨らむ3年間のスタートになることと思います。本校PTAといたしましても、ご家族の皆様のご協力ならびに地域の皆様のご協力をいただきつつ、生徒の皆さんの学校生活が少しでも豊かなものとなるよう努めてまいりますので、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ご入学された皆さんの中学校生活が実り多く、充実したものとなることを心より願い、祝辞といたします。

本日は、誠におめでとうございます。

## ～ 新入生代表のお話 ～



冬の厳しい寒さが終わり、日差しにも温かさを感じられるようになってきた今日、僕たちは平岡緑中学校に入学しました。

今、僕は緊張と不安と喜びで胸がいっぱいです。制服を着て初めて入る中学校や、たくさんの先輩方を見て、思っていた以上に緊張が増しました。中学校の勉強のスピードや難しさについていけるだろうか、初めて会う友達と上手に関わっていけるだろうか、という不安はありますが、それ以上にどんな生活が待っているかということが楽しみです。

僕は中学校で勉強と部活動を頑張りたいと思っています。定期テストの範囲が広いと聞いています。小学校の時のような準備では足りないと思うので、毎日コツコツ努力を重ねていこうと思います。授業でも積極的に意見を言えるようにしたいです。部活動では、まだどんな部活動が自分に合うのかがわか

## ～ 在校生代表のお話 ～

暖かな日差しに包まれ、心地よい春風が優しく吹く季節となりました。本日この平岡緑中学校の一員として歩み出した新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。私たち在校生は皆さんの入学を心から楽しみにしていました。

今、新入生の皆さんは新しい学校生活への期待に胸を膨らませていることと思います。その一方で小学校での六年間、様々な経験を積みたくさんの思い出を作ってきた皆さんの中には、新たな環境で過ごすことに不安を感じている人も少なくないでしょう。

私も二年前、中学校を小学校とは何もかもが違う未知の世界のように感じ、不安で背筋が張り詰めたまま入学式に臨んだことを覚えています。しかし、

っていないので、見学しながら自分に合った部活動を見つけて楽しく取り組みたいと思っています。

他にも人との関わりを大切にしたいと思っています。僕は小学校のとき、学習発表会の出し物を学年みんなで話し合って決め、自分たちで意見を出しながら、発表を完成させてきました。中学校でも、新しい仲間と力を合わせて、何かを作り上げていきたいと思っています。

これから僕たちは3年間の中学校生活を始めます。この3年で自分たちならではの文化などを作って、学校をより良くしたいと思っています。そしてどんなに苦しいことがあったり、無理だと思えることがあっても、仲間と諦めずに挑戦して行きたいと思っています。

そして、先生方、職員の皆さん、僕たちが迷惑をかけることもあるかもしれません。その時は温かい言葉でご指導をお願いします。

保護者の皆様、僕たちが色々なことに挑戦して行く上で、つまづくことがあるかもしれません。そのような時は、温かく励まして、成長を見守ってけると嬉しいです。

最後に校長先生と他の先生方、職員の皆さん、保護者の皆様、ご来賓の方々、本日はこのような素晴らしい式を行ってくださり本当にありがとうございます。そして今後とも何卒よろしく願いいたします。



いざ中学校生活が始まってみると、新しい友達ができて、仲間と楽しく過ごすことができました。先生や先輩も親しみやすく、心配しすぎたのだとすぐに気づきました。

皆さんはついこの前まで小学校の最高学年でした

が、今は中学校の1年生です。分からないことや慣れないことがあるのは当たり前です。どうか、先生方や私たち先輩を頼りながら、少しずつ中学校生活に慣れ、楽しんでいてください。

平岡緑中学校には、大運動会や緑萌祭といった行事があります。これらの行事では、競技や合唱の計画を生徒自身が考え、進めていきます。自主的に取り組む場面が多いからこそ、活気あふれる行事となっています。また委員会活動では、日常の取り組みに加え、「生徒会強化週間」と呼ばれる期間に、各委員会が目標に応じた特別な活動を行い、学校をより良くして行きます。中学校では全員が委員会に所属するわけではありません。では委員会に入っていない人は何もしなくてよいのでしょうか。委員会活動の力が最も発揮されるのは生徒全員が関わる時です。どれだけ素晴らしい活動でもそれを学校全体の力にできるかどうかは皆さん一人ひとりにかかっています。委員の人も、そうでない人も、互いに協

力しながら、この平岡緑中学校をより良い学校にして行きましょう。そして、中学校と小学校の大きな違いの一つに、部活動があります。部活動では自分の興味のあることを深く学べるだけでなく、ほかのクラスや2年生、3年生との関わりも増えます。その中で礼儀や仲間と協力することの大切さを学ぶことができます。部活動見学もありますので、少しでも興味があればぜひ参加してみてください。

これから始まる中学校生活は、3年間という限られた時間です。あっという間に過ぎていくからこそ、自分のやりたいことに打ち込んだり、新しいことに挑戦したりして欲しいと思います。困ったときは先生方や私たち先輩を頼ってください。そして同級生という心強い仲間と共に、安心して学校生活を送ってください。本日から皆さんと過ごす日々をとても楽しみにしています。皆さんが多くの経験とたくさんの思い出に溢れた、充実した学校生活を送れることを心から願い、歓迎の言葉といたします。



#### 転送電話、欠席連絡等についてのお願い

平日、学校の電話は午後7時（部活動がない日は午後5時）から翌朝午前7時30分まで、転送電話の設定となります。そのため、学校への電話は、午前7時30分から午後7時（部活動がない日は午後5時）までをお願いします。また、欠席連絡は、当日の朝午前8時10分までに「すぐーる」または電話でお知らせください。なお、土日祝日は、終日、転送電話の設定となります。ご協力をお願いします。